

やぶき



令和4年
197号

令和4年11月1日発行
第434回定例会

議会だより



市町村対抗軟式野球大会

おめでとう!第3位

~チームワークの勝利、

矢吹町ここにあり~

令和4年度9月定例会 p 2~5

(令和3年度決算、補正予算、動議)

賛否表・町政を問う p 6

一般質問 p 7~14

読者の声・視察報告 p15

表彰・編集後記 p16

算を認定!



9月定例会のあらまし

9月定例会は9月9日から9月20日までの12日間の会期で開催されました。

町長より提出された報告2件、令和4年度補正予算・条例の改正など議案6件、令和3年度決算認定が8件、陳情1件について審議しました。

12日から一般質問が行われ、8名の議員が登壇し町政を質しました。さらに、総務教育・産業民生の両常任

委員会及び第一・第二

予算決算特別委員会に議案が付託され、関係各課の説明を受け審議しました。

20日の本会議において各委員会報告の後、審議した結果、それぞれ可決及び認定されました。

その後、道の駅事業及び新町西道路整備等調査特別委員会の調査に期限を付する動議が提出され、審議の結果動議は否決されました。

主な質疑内容

《企画総務課》

青山 起債残高は昨年度と比較して7千万程度減少している。実質将来財政負担比率は、50%から100%が目安とされているが14%と高い数値になっている。実質将来財政負担比率が目安と同等の値にな

るのは何年先を見越しているのか。

答 昨年度が89・5%で今年度が73・1%となり、将来負担は減少している。

青山 実質将来財政負担比率について目安値となるのはいつ頃なのか、財政計画を確認したい。

答 実質将来財政負担比率については把握していない。

《総合窓口課》

高久 マイナポイントを受領するには、ナナコ等のカードが必要だが、カードを持っていない子供のマイナポイントはどのように受領するのか。

答 子供のマイナポイントを受領するカードを親の物とは別に準備する必要はある。

高久 重度障害がある場合等はどのようになるのか。

答 18歳以上で、対象のカードを所持していないとマイナポイント

は受領できない。

《保健福祉課》

加藤 高齢者ゴミ訪問収集委託料の委託先はどこで、どのくらいの頻度で行っているのか。

答 委託先は白河地方リサイクルセンター。30人に対して週1回収集している。

《農業振興課》

加藤 災害復旧の進捗状況は。

答 令和元年台風災と令和3年地震災は完了している。令和4年地震災は70%完了。残り稲刈り以降に実施予定。

《都市整備課》

加藤 社会資本整備総合交付金事業費の測量設計委託料はどのようなものか。

答 路面調査がおよそ2千万。町道全てに機械を走らせて路面状況の調査を行った。また橋梁調査がおよそ2千万となっています。

会計別決算額

(1万円未満切り捨て、△はマイナス)

会計名	歳入	歳出	差引	
一般会計	91億527万円	86億1,405万円	4億9,122万円	
特別会計	国民健康保険	17億1,349万円	16億9,912万円	1,437万円
	公共下水道事業	5億9,482万円	5億8,743万円	739万円
	土地造成事業	37万円	0万円	37万円
	農業集落排水事業	2億2,945万円	2億1,604万円	1,341万円
	介護保険	16億2,775万円	15億5,861万円	6,913万円
	後期高齢者医療	1億8,096万円	1億8,039万円	56万円
一般特別会計合計	134億5,213万円	128億5,566万円	5億9,647万円	
水道事業会計	収益的収支	4億787万円	3億8,147万円	2,639万円
	資本的収支	1億109万円	2億887万円	△1億778万円

不足する額1億778万円は、当年度分消費税調整額929万円過年度分損益勘定留保資金9,849万円で補てんした。

三村 一本木29号線の進捗状況は。

答 旧みつわから小針医院までの1工区については進捗80%程度。用地補償の契約を進めている。

三村 工事内容のイメージについて、旧みつわ前交差点については直線ではなくカーブになるのか。

答 旧みつわ前交差点については、センターをずらすことで直線になるように調整する。

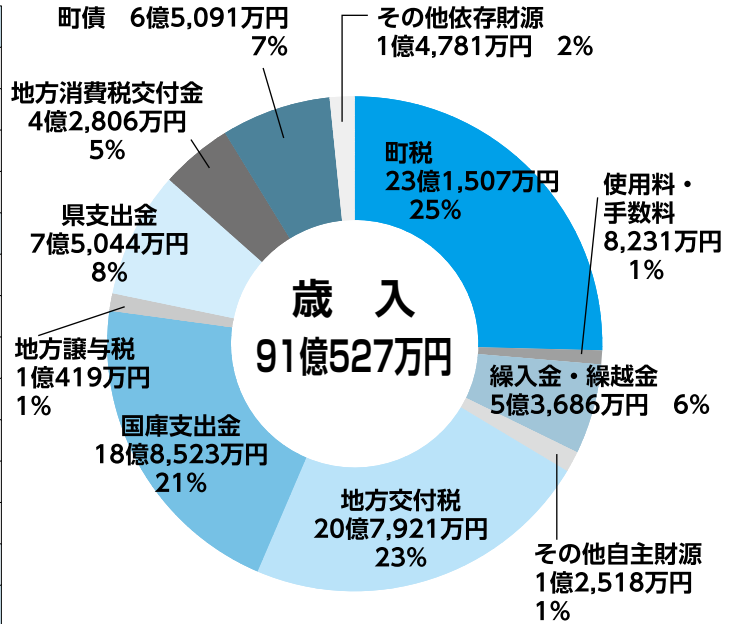
令和
3年度

すべての会計決算



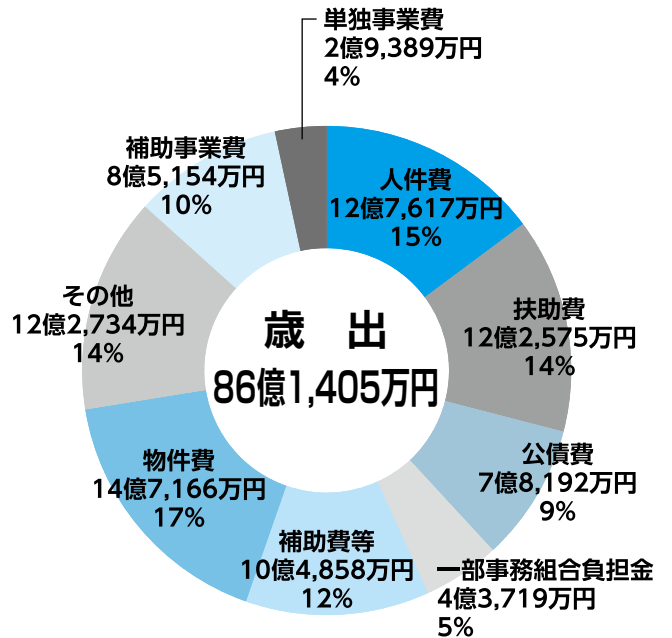
一般会計【歳入】

区 分		決算額
自主財源	町 税	23億1,507万円
	使用料・手数料	8,231万円
	繰入金・繰越金	5億3,686万円
	その他自主財源	1億2,518万円
	小 計	30億5,942万円
依存財源	地方交付税	20億7,921万円
	国庫支出金	18億8,523万円
	地方譲与税	1億419万円
	県支出金	7億5,044万円
	地方消費税交付金	4億2,806万円
	町 債	6億5,091万円
	その他依存財源	1億4,781万円
	小 計	60億4,585万円
	合 計	91億527万円



一般会計【歳出】

区 分		(単位：千円)
義務的経費	人 件 費	12億7,617万円
	扶 助 費	12億2,575万円
	公 債 費	7億8,192万円
	一部事務組合負担金	4億3,719万円
任意的経費	補 助 費 等	10億4,858万円
	物 件 費	14億7,166万円
	そ の 他	12億2,734万円
	小 計	74億6,861万円
投資的経費	補 助 事 業 費	8億5,154万円
	単 独 事 業 費	2億9,389万円
	小 計	11億4,543万円
合 計	86億1,405万円	



歳入歳出差引額	4億9,122万円
---------	-----------

定例会のあらまし

委 副 委 員 長
員 員 長
熊田 鈴木 安井 関根 藤井 鈴木
宏 隆 敬 貴 源 浩

第二予算決算 特別委員会

委 副 委 員 長
員 員 長
富永 青山 加藤 三村 高久 堀井 芳賀
創造 英樹 宏樹 正一 美秋 成人 慎也

第一予算決算 特別委員会

《子育て支援課》
加藤 出産祝品は第一子に対してだけか。
答 出産祝品は第一子に対して商品券1万円子育て祝い金は2子目が10万円、3子目以降が20万円となっている。

令和4年度 補正予算

議案第34号 令和4年度矢吹町一般会計補正予算（第4号）

○一般会計補正額 1億9,504万円

◎予算総額 85億9,892万円

主な補正財源（歳入）

・ 地方交付税	△3,703万円
・ 国庫支出金	1,133万円
・ 県支出金	987万円
・ 寄附金	505万円
・ 繰入金	8,441万円
・ 繰越金	1億6,957万円
・ 町債	△4,549万円

主な使いみち（歳出）

・ 決算剰余金にかかる公共施設等整備基金積立金	4,200万円
・ オンラインミーティングボード購入	501万円
・ 公共交通推進事業（巡回バス実証実験業務委託料等）	694万円
・ マイナンバーカード普及促進事業	480万円
・ 物価高騰対応生活困窮者世帯緊急補助事業	1,256万円
・ 畜産振興事業（飼料維持価格高騰対策事業）	800万円
・ 森林整備意向調査業務委託料	253万円
・ 町道管理事業（町道維持整備6路線等）	2,310万円
・ 災害対応推進事業（地域防災計画改訂業務委託料）	494万円
・ 学校規模適正化調査研究事業（調査支援業務委託料）	484万円
・ やぶきフロンティア祭り開催事業	310万円
・ ほか過年度補助金の精算等	

定例会のあらまし

主な質疑内容

《まちづくり推進課》

鈴木隆 巡回バス実証実験というのは自動運転バスのことか。

答 コミュニティバスです。

関根 実証実験期間はいつからいつまでか。

答 11月から年度末の3月までです。

安井 防災計画を委託する専門家とはどういったところか。

答 近隣市町村を参考に選定します。

藤井 清掃総務費のPCB処理委託の現物はどこにあるのか。

答 町民から処分を相談されたものが2件で役場にあります。

《総合窓口課》

熊田 マイナンバーカード普及のためのフオカードはどのような考えの人数設定か。

答 50%の取得率を目指すための設定です。

《保健福祉課》

安井 重度障がい者移送時監護委託料の単価上昇の原因は。

答 近隣ではやっていない事業で、当初の見込みから不足が出るため再度見積もりしていただき単価を変更しました。

《農業振興課》

藤井 鍋内から明新までの森林整備がなぜ対象にならなかったのか。

答 事業要件である空間線量の基準が変わったためです。

《企画総務課》

安井 プログラミング研修の内容と回数は。

答 小学校5、6年生を対象にiPadで簡単なプログラミングを一人1回体験します。

安井 オンラインミーティングボードとはどのようなものか。

答 web会議を行えるようにする大きい画面でホワイトボードのようなものです。庁舎

会議室、議会、分庁舎に設置します。

《商工推進課》

鈴木浩 フロンティア祭りの店舗数は。

答 令和元年度で94団体でした。

《都市整備課》

関根 街路灯の設置計画は。

答 年間20基で10年で200基設置予定です。

《教育振興課》

藤井 外国の方の日本語サポートは学校で対応するのか。

答 以前にもありましたが、今回も学校で対応します。

《子育て支援課》

関根 保育士処遇改善とあるが、支援員や教員の十分な配置はなされているか。

答 現場からは人員を増やしてほしいと要望があります。

安井 処遇改善臨時特別事業補助金の対象の先生は何人か。

答 68名です。

総務教育 常任委員会

委員長 芳賀 慎也
副委員長 鈴木 浩一
委員 高久 美秋
三村 正一
鈴木 隆司

熊田 宏
角田 秀明

令和3年人事院の公務員人事管理に関する報告で、妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援を図る措置として、上位法の改正に合わせた条例の改正
議案第33号 普通財産の貸付について

旧図書館の土地及び家屋について「地域生活サポートセンターありゆり」の利活用のため、5年間2/3減免により貸付したいので議会の議決を求めるもの。

審査の結果

全委員異議なく原案の通り可決すべきものと決しました。

産業民生 常任委員会

委員長 堀井 成人
副委員長 藤井 源喜
委員 関根 貴将
安井 敬博
加藤 宏樹
青山 英樹
富永 創造

議案第30号 矢吹町基金条例の一部を改正する条例

議案の内容
既存の「畜産振興基金」を「農業振興基金」に改め、農業全般に活用できる基金を新たに設置する条例の一部改正

議案第31号 矢吹町防災会議条例の一部を改正する条例

議案の内容
近年多発する自然災害に対して、危機管理体制により一層の充実

を図るため、構成員に自衛官を新たに加え、定数12人から20人に増員するため条例を改正する。

陳情第8号 八幡町地区に集会所施設を建設することに関する陳情

本件について、陳情者から内容の説明を求めた。その中では育成会や農事組合等の団体が利用で重なる場合があったり、今年の総会で八幡町の出席者から陳情してはどうかの話が出た。

続いてまちづくり推進課から、全体的な集会所建設予定の基本的方針を聞いた。

審査の結果

全委員異議なく原案の通り可決すべきものと決しました。

道の駅及び新町西道路整備等調査特別委員会の調査に期限をつける

動議
提出者 熊田 宏議員

動議の説明

令和2年4月22日の臨時会において、道の駅及び新町西道路整備等調査特別委員会に付託された、調査中の道の駅事業及び新町西道路等の調査に関する決議の件について、議会議事規則第46条第1項の規定により、令和4年12月2日、12月議会の初日までに調査を終了するように期限をつけることを望みます。

本年2月22日には、矢吹町議会本会議場において証人喚問が行われましたが、それまでは特別委員会及び小委員会が幾度となく開催されました。委員会の皆さんご苦勞様でした。

しかし、証人喚問から約半年が経過した本日まで特別委員会は一度も開催されておりません。今まさに困っている新町西道路地域の地権者や地域の住民、そして町民の方々に安心して、心配なく生活いただくために、さらに当該地域並びに矢吹町全体の発展を願い、本動議を提出させていただきます。

度も開催されておりません。

今まさに困っている

新町西道路地域の地権者や地域の住民、そして町民の方々に安心して、心配なく生活いただくために、さらに当該地域並びに矢吹町全体の発展を願い、本動議を提出させていただきます。

質疑

加藤 太陽光の業者が来ていることで歯抜けになるといいますが、実際にあるのか。

答 熊田 地域住民の方から直接聞いています。

加藤 進出企業が複数あるというが町も聞いているのか。議員個人の話なのか。

答 熊田 執行部のこととはわからないが、議員の何人かと話した中では二つか三つあると認識している。

加藤 グランドデザインは町に示した24年の新町陳情のことか。新

町全体を正式に発表したのは商業地域しかないが、このグランドデザインとは何を指すのか。

答 熊田 商業地域ではなく、地域全体のこれからつくるグランドデザインという意味です。

青山 2月22日の証人喚問の会議録に関して事実関係が違っているものが出ている。12月2日では今後の作業を考えても無理がある。協議の場を設けていた

だきたいがどうか。

答 熊田 期限が延びれば延びただけ高い固定資産税を払い続けている。まずは、特別委員会を動かしてほしいということ。

討論 矢吹町議会運営に関する基準97に基づき省略

採決

賛成者の起立少数により動議は否決された。

定例会のあらまし

第434回議会（9月）定例会議案 賛否表

○は賛成、×は反対、退席の場合は退、欠席は欠、議長裁決以外は議の表示

議案名	議決結果	芳賀慎也	関根貴将	高久美秋	藤井源喜	堀井成人	鈴木浩一	三村正一	安井敬博	加藤宏樹	鈴木隆司	青山英樹	熊田宏	富永創造	角田秀明	
報告 第6号 専決処分報告について（専決第11号 損害賠償の額を定めることについて）	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
報告 第7号 専決処分報告について（専決第12号 損害賠償の額を定めることについて）	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第29号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第30号 矢吹町基金条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第31号 矢吹町防災会議条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第32号 善郷小学校児童クラブ新築工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第33号 普通財産の貸付について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第34号 令和4年度矢吹町一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定 第1号 令和3年度矢吹町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定 第2号 令和3年度矢吹町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定 第3号 令和3年度矢吹町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定 第4号 令和3年度矢吹町土地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定 第5号 令和3年度矢吹町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定 第6号 令和3年度矢吹町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定 第7号 令和3年度矢吹町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定 第8号 令和3年度矢吹町水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
動議 道の駅事業及び新町西道路整備等調査特別委員会の調査に期限をつける動議	否決	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	議

町政を問う（一般質問）

町政を問う ～一般質問～ 8人登壇

9月定例会では8人の議員が登壇し一般質問を行いました。
次のページからは、要点をまとめて掲載しています。詳細は矢吹町のホームページでご覧になれます。

- ①堀井 成人 7ページ
 - 1. 遊水地計画における阿由里川のバックウォーター対策は
 - 2. 移転を余儀なくされる住民や農業者に対するサポートは
- ②関根 貴将 8ページ
 - 1. 地域及び学校施設での防犯対策について
 - 2. 小・中学校における学習支援について
- ③高久 美秋 9ページ
 - 1. 将来につなぐ農業・農村政策を
 - 2. 旧図書館の貸付金額は
- ④藤井 源喜 10ページ
 - 1. マイナンバーカード交付率向上対策は
 - 2. 危険性の高い空き家の管理は
- ⑤富永 創造 11ページ
 - 1. 国道4号拡幅による新たな地域振興は
 - 2. ふるさと納税の取り組みは
- ⑥三村 正一 12ページ
 - 1. 国道4号の拡幅と町道の整備は
 - 2. 旧図書館の補助金返還について
- ⑦安井 敬博 13ページ
 - 1. 移動手段を持たない方への支援拡充を
 - 2. 旧中央公民館の利活用を望む声への対応は
- ⑧青山 英樹 14ページ
 - 1. 道の駅事業補助金は適正に使われたか
 - 2. 地権者に寄り添った税務、課税説明を求む



遊水地計画における阿由里川の

バックウォーター対策は

答 課題解消に向け協議を重ねている

問 国が計画する遊水地計画に対する住民の意見や要望について、町はどのように吸い上げ、国や県の計画に反映させていくのか。

答 町長 国では地権者及び地域の皆様に対し事業の理解を深めていただくために、随時、事業説明会を実施しており、様々な意見や要望が上がっております。町では、これまでに開催された事業説明会での要望や意見を聞き取り、さらに三城目地区遊水地対策協議会

の皆様から、書面による要望、意見の収集等の取りまとめを行っている。今後も国や県との協議を重ね、三城目地区遊水地協議会との連携を密にし、地域住民の皆様はもとより阿武隈川流域市町村の住民が未来に向けて安全・安心な生活が送れるよう、さらなる要望活動等に関係町村とともに実施してまいります。

問 地域住民が心配する阿由里川のバックウォーター対策や内水対策についてこれまで

国とどのような協議・検討を行い、今後どう対策していくのか。

答 町長 これまでも阿由里川については、

大雨や台風等の際、幾度も浸水被害を受けており、堤体のかさ上げ等の対策を重ねてきたが改善には至っており、町では最重要課題として認識している。

国の計画である遊水地の整備事業に合わせ、課題を解消するため幾度も協議を重ねているところです。

問 県道矢吹・小野線について、かさ上げする方針で検討・協議されているということはあるが、当道路は三城目地区の住民にとって重要な生活道路であり、歩道の整備もして

頂きたいという要望も多く出ているが、町の考えは。

(下段へ続く)

移転を余儀なくされる住民や農業者に対するサポートは

答 国・県・町・JAが連携し支援する

問 農業振興課長 県道矢吹・小野線につきましては、三城目地区遊水地協議会からも要望があります。町としても歩道整備の重要性を引き続き県へ要望してまいります。

問 移転を余儀なくされる住民や農業者に対し、町はどのようにサポートを行うのか。

答 町長 町では現在、個別に移転候補地等の相談を複数名から受けており、農地法や農業振興地域等の関係法令、道路や上下水道のインフラ整備状況等の課題について洗い出



遊水地計画予定地

しを行っている。また、農地については、JA夢みなみと遊水地群整備事業に関する情報交換を行い、今後、代替地や移転を希望する農業者について、国・県・町・JA夢みなみが連携を図りながら支援することを確認した。さらに農地を開放することにより生じる土地改良区除外決済手続きの簡素化を図れるよう矢吹土地改良区と協議を行うなど、地権者にできる限り負担がからないう国や関係機関で協議を重ねております。



ほりい 堀井 成人 議員

町政を問う(一般質問)



関根 貴将 議員

地域及び学校施設での防犯対策について

答 効果的な防犯対策や啓発に努めます

問 本町における現在の街路灯の設置数は約2300基とのことだが、今後の増設予定と予算や電気代のコストはどれほどか。

答 町長 年平均で20基の増設を見込んでいますが、多くの要望により、既に117基を新設しており、電気料金は、LED化により年間約44%削減され、昨年度は約490万円でした。

問 旧国道沿いの中町以外の北町・本町・新町沿いは街路灯が少ない状況であるが、子供達の通学路であり、また本町の複合施設では夜遅くまで勉強している学生もおりますので、防犯のためにも出来るだけ光を照らし、安全に家路について欲しいと願いますが、今後増設の予定はあるのか。

答 都市整備課長 片側一灯の照明では少な

いと感じており、現在検討しているところで

問 幼稚園を含む学校施設にも防犯カメラは設置されていると思う

答 教育長 各学校及び各施設と協議を行い、防犯カメラを増設し、安全で安心な施設環境を整備してまいります。

問 防犯対策を強化するため、農家や個人事業主・企業などに防犯カメラの設置を推進するための補助金を出す自治体もあるが、そのような考えはあるか。

答 まちづくり推進課長 効果的な防犯対策の一つであると思えますので、補助金のある市町村の交付内容等を調査、研究し、検討してまいります。

町政を問う（一般質問）

小・中学校における学習支援について

答

より良い人生を切り開く力を育むよう努める

より良い人生を切り開く力を育むよう努める

問 新学習指導要領が移行期間を経て2020年から実施され、現在の教科書は非常に難化しています。2020年はコロナウイルス感染症が世界中に蔓延し、学校は休校が相次ぎ、現在でも学級閉鎖・学年閉鎖が相次ぎ、子供達は学びの機会を奪われている状況が続いています。また、コロナ禍により本格的に始まったGIGAスクール構想では、教育現場の教師の方々の負担が増しており、生徒も教師も我々の知る通常の学校生活を過ごせていない状況の中、町として子供達にどのような向き合い、支援していくのか。

答 教育長 各学校の特質を生かし、どんな対応が出来るのかを、各学校の校長と確認しながら、子供達の力を伸ばしていきたいと考えています。

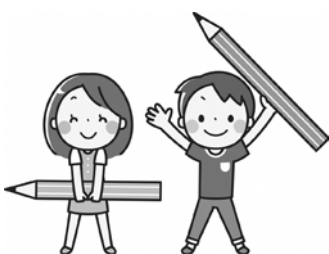
問 学習支援の一つでもある小・中学生を対象とした夏期講習は20年ほど継続されており、子供や保護者にとっても大変な難いことではあるが、学力向上の効果は見られるのか。

答 教育長 今年度は7月下旬に二日間、小学6年生を対象に民間の学習塾に委託して実施しました。学力向上の効果をも体的にお示しする事は困難ではあります。学びへの意欲の向上や4つの小学

校の児童の交流を図ることが出来るという面において大変有意義な事業であると考えています。

問 今後取り組む予定の教育支援は、どのようなものがあるのか。

答 教育長 ICT教育の環境をさらに充実させるため、タブレット端末と連携して利用できる電子黒板の配置や、専門知識を有するICT支援員を増員し、日常的な支援の拡充を検討します。



将来につなぐ農業・農村対策を

答 農業が元気なまちをつくる

問 農業救済につながる危機感を持った対策はあるのか。

答 町長 農業者に対し、様々な農業振興対策を図っており、今後ともバックアップしていくとともに、どのような支援が必要か、調査・研究し、研修会等を積極的に開催していきます。

問 食と農を結びつけた新たなビジネスを生み出す仕組みづくりとして矢吹町内で何ができるのか、実践的な試みとして考えてみては。

答 町長 食農連携構に様々な例がある中で、自分達はどの例に当てはまり、どのようなことができるのか、今後勉強会を続けていく中で、皆さんに主体的な取り組みをお願いします。

問 岐阜県恵那市では、特産品の超特選栗部会

を立ち上げた。矢吹町では、超特選米部会を立ち上げてみては。

答 町長 そういった部会を主体的に立ち上げ、行政・JA・関係団体、あるいは食農連携さんの知恵を借りて、どんどん前に進んでもらいたいと思います。



たかく よしあき
高久 美秋 議員

町政を問う(一般質問)

旧図書館の貸付金額は

答 財産台帳の金額が算出の基礎になる

問 公有財産取扱基準は条例・規則・要領の3つ全てが当てはまるのか。

答 企画総務課長 全てに関連します。

問 固定資産評価額とは、固定資産税評価額ではないのか。

答 企画総務課長 路線価による評価についての文言です。

問 土地は路線価ではないのか。

答 企画総務課長 固定資産額を基に財産台帳を作っているのと同じものです。

問 財産台帳額では、土地は2倍以上、建物は4・6倍以上となるが、金額は妥当か。

答 企画総務課長 適正な額であると考えています。

問 篤心会(老人ホーム)へは、無償で貸し、優樹福祉会(障がい者施設)へは3分の2減免だが、その違いは。

答 企画総務課長 篤心会は町の計画に位置付けられていたが、今回は優樹福祉会からの申請で若干違いが出ました。

問 規定にかかわらず、町長は使用料の額を定めることができるのではないか。

答 副町長 「当該行政財産と類似する賃貸額と比較して、著しく均衡を失うときは」とあり、今回の貸付料は均衡を逸するものではなくこれに該当しないと考えます。



旧矢吹町図書館

その他の質問事項
・交通安全協会会費
について



藤井 源喜 議員

マイナンバーカード交付率向上対策は

答 西白河郡町村と白河市の合同出張申請
受け付けや町内イベント等で周知する

問 デジタル田園タウン構想、行政DX・地域DXにおいて、マイナンバーカードは重要と考える。交付の状況はどうなっているのか。

答 町長 7月末現在で交付率36・1%、申請率では41・0%、7039名です。全国の交付率45・7%、福島県40・6%と比較するとやや低い数値となっています。職員の交付率は80・5%です。

問 国がマイナンバーカードの普及のために特典として設定したマイナポイントの申込み期限が迫っているが、町として特典等の対応はないのか。

答 町長 マイナポイント事業の該当にならない方を対象に一人2千円分のクオカードを配布するため、補正予算に計上しました。

問 町としての具体的な目標、時期や普及率

町政を問う（一般質問）

危険性の高い空き家の管理は

答 所有者に連絡を取り

現在できる対策を実施する

問 総務省では今年6月「各自治体の交付率の状況などを来年度の地方交付税算定に反映することを検討する」旨の発表がなされており、令和5年3月末日までに交付率50%以上、交付人数8600名を目標に取り組みます。

問 目標の進捗管理はどのようにするのか。

答 副町長 今年度からDXの推進本部を立ち上げており、そうした会議を通して、役場全体の取り組みとしてマイナンバーカード取得率向上を目指していきます。

※注 マイナポイント付与対象となるマイナンバーカードの申請期限が、9月末日から12月末に延長されました。

問 6月議会で取り上げた建物で8月にも火災が発生した。現在どのような対策が考えられるか。

答 町長 建物侵入者による不審火の可能性があったため、翌日警察・消防・町も立ち会いながら、建物に侵入させないための対策を実施しました。

さらに建物の入口部分にバリケードの設置や、不法侵入の注意喚起を行う看板の設置を行うなどの対策を実行します。

問 防犯組織等に協力いただき、各地区に危険性の高い建物について調査等を実施してはどうか。



答 町長 平成30年度の現地調査で危険性が高いと判断された空き家については、行政区、防犯団体、消防団等にご協力をいただけるよう協議を行い、実態把握に努めてまいりたいと考えております。

問 子ども達の安全を確保する学校という立場で考えられる対策はないか。

答 教育長 町道神田西線には歩道が整備されていないことから通路として利用しますが、境界にロープを敷設し児童に対してアパートの敷地には入らない、近寄らない、そのことを指導していきます。

また、アパート周辺の状況把握は、教職員の随時点検、学校用務員の週3日の点検を実施しております。

その他の質問事項
・農作物の作付けと肥料、燃料高騰対策について

国道4号拡幅による新たな地域振興は

答 交通や地域形態の変化に併せ考慮

問 地域振興を図る観点から、道路の設計素案に関する所見を伺う。

答 町長 国道4号は主要幹線道路であり、地域の生活道路である視点から、必要性を確保する総合的な計画の見直しを、利用実態を踏まえ再考する必要がありますと感じています。

問 道路設計素案策定にかかわることができ体制づくりを、早急に取り組む必要があると思うが、考えを伺う。

答 町長 国道4号の設計素案が示され、地域住民の意見や要望を取りまとめる「矢吹町国道4号矢吹鏡石道路事業推進協議会」の設立準備を進めています。

問 拡幅整備の完成を念頭に、中長期的、本町のランドデザイン

づくりの考えはないか。

答 町長 拡幅事業は、本町の地域振興に大きな影響を与えていくものであり、整備に伴う交通や地域形態の変化に考慮し、整備の進捗に併せた各種計画の見直しを検討します。



とみなが 富永 創 議員



現国道4号

町政を問う(一般質問)

ふるさと納税の取り組みは

答 商品の拡充、宣伝効果の高いサイトを活用

問 今までの寄付額や件数等の傾向を分析した評価をたずねます。

答 町長 令和元年度が過去最高額で、令和2年度、3年度と減少傾向です。ふるさと納税は地域再生のための貴重な自主財源です。地域活性化の重要なツールです。分析、評価を行い返礼品の拡充と寄付額増加に努めます。

問 寄付を増やすためには、今後どのように取り組むか。

答 町長 「ふるさとチョイス」「さとふる」「楽天市場」10月には「auペイ」と集客効果の高いサイトに掲載し、利用チャンネルを広げます。新たな特産品、返礼品の拡充に努め、企業に向いてトップセールスを展開、今後益々の寄付増額を目指します。

問 達成可能な年間目標を具体的に定め、公表すべきではないか。

答 町長 今年度は寄付額で3千万円を年間目標と設定し、8月末時点では約2百万円、達成率約6・5%です。令和6年度までに、3億円の目標を設定し取り組んでいきます。寄付者が不快な思いにならないよう公表は考慮します。



その他の質問事項
・農地農業用施設の
災害復旧について



みむら まさいち
三村 正一 議員

国道4号の拡幅と町道の整備は

答 造ってよかったといわれる道路にする

問 中央分離帯が設置されることにより、住民の生活や事業に大きな影響を及ぼすことが予想され、4号線と町道の取付けや側道の整備や生活道路の確保が必要である。住民説明会で要望のあった、町道館沢・田内線の交差点について、現行どおりとすることについては、町としての考えは。

答 町長 説明会においての意見や要望が生活活動の基盤に重大な影響を及ぼすこと、町の発展に大きく寄与する事と考え、できる限りの反映を推進するため、国へ要望書を提出した。国から住民の方々の要望についてはきちんと受け止め、引き続き協議するとの回答を得た。

問 北町交差点を残して、現行のように鏡石方面から直進できるように国と協議してほしい



説明会の様子

等と、都市計画審議会から意見書が付されて答申されているが、協議の経過は。

答 都市整備課長 国に対して、町の意見を回答する際に、文書にはなっておりませんが、口頭で説明している。

問 田内からの交差点の関係で、4号線からコットに入ってきて玄関に横づけになるような道路にして頂きたい。町としてもこの点は譲れないと頑張っている。

答 都市整備課長 町でも同じ考えでいます。何としてもこの交差点は実現したい。

町政を問う(一般質問)

旧図書館の補助金返還について

答 1730万円の補助金返還となる

問 町内においても、障がいにより、支援を必要としている皆さんが多くおり、施設の拡充の必要性を深く認識している。この度の優樹福祉会との普通財産の貸付による旧図書館に係る補助金返還協議の内容について尋ねる。

答 町長 優樹福祉会と有償貸付すること、補助金返還の承認申請を進めている。補助金を受けた施設を町が使用しない場合には、残存する耐用年数分について補助金返還の対象となること、財産処分の方法は、貸付け、譲渡ともに同様である旨、協議がなされたところであります。

問 建物の耐用年数が50年で、34年経過して

16年残っている。2740万の補助金を頂いて、1730万円返還との説明されたが、私は、1700万は返済済みでないのかと感じたのですが、計算について尋ねる。

答 企画総務課長 経産省からの資料の中で、貸付額に補助率を乗じて得た額とすとなっています。

問 この補助金返還をしない方法があったのではないかということをお尋ねしたいと思えます。そのような方法はなかったのですか。

答 企画総務課長 有償貸では返還が生じてくると経産省からも説明を受けました。

問 公有財産関係の「補助金の財産の処分等の取扱い」項目の中

その他の質問事項
・あゆり温泉の運営及び復旧工事について

に、「承認申請等の特例」というものがある。10年以上、町がそういった取扱いをすれば、図書館が別に出来たとかであれば、補助金を返還しないでもよいということ、コットができた段階で図書館の廃止で補助金と縁を切る方法があったのではないか。それができないのか。どうかをお尋ねしたい。

答 企画総務課長 その当時、そのような状況については、確認できていませんでした。

移動手段を持たない方への支援拡充を

答 対象者を運転免許不保持者に限らず

70歳以上の方へ引き下げた

問 町では巡回バス実証実験を行う予定だが、停留所などの詳細はどのようなのか。

答 町長 現時点では協議途中ですが、各地区の集会所を停留所とし、町役場、大池公園、複合施設KOKO TTO、矢吹駅、あゆり温泉等の主要な公共施設及び商業施設を目的地とします。

また、運行日及び運行時刻は、町内を4地区に分け、運行ルートを設定し、各地区を週2回、午前9時から午後7時までの午前、午

後それぞれ停留所1往復の運行を予定しています。

問 停留所以外での乗降はできないのか。

答 町長 実証実験においては予定していませんが、実証実験結果等も踏まえ、ニーズも把握しながら、随時改善したいと考えています。

問 矢吹駅の列車乗降時刻との連携は。

答 町長 交通弱者の町内における移動を優先的に支援することを目的としているため、今回の実証実験においては、矢吹駅に停まる電車の乗降時刻との連携には至っていません。



問 ヤングケアラーや病气やケガによる、あらゆる交通弱者支援のため、行き活きタクシーの利用条件緩和はできないか。

答 町長 今後も公共交通ネットワーク検討協議会で検討を深め、さらなる条件緩和も機動的柔軟に検討してまいります。

旧中央公民館の利活用を望む声への対応は

答 当該施設の利用は困難であると判断しており、施設の解体を検討

問 現中央公民館の入る矢吹町複合施設KOKO TTOの利用者から、施設の利用が思うようにできないとの指摘があり、旧中央公民館も利用できないかとの声が上がっている。また、災害時の避難所や、地元の集会施設としての活用も考えられるのではないかと思うが、町として、旧中央公民館の利用をどのように考えているのか。

答 町長 平成25年度に実施しました耐震診断において、震度6強から7の大地震が発生した場合は、倒壊または崩壊する危険性が高いという結果であり、診断結果から約10年が経過していることから、万が一大地震で施設が倒壊した場合に、アスベストが飛散してしまう危険性があることを危惧しています。加えて、旧中央公民館は、建築から約50

年が経過しており、8月に現場を確認した際には、内外壁のクラックに加え、正面入り口付近の床のタイル破損、雨漏り箇所等の不具合の箇所を多数確認しておりまして、老朽化も著しく進んでいる状況です。

このことから、旧中央公民館の利活用は困難であると判断し、再利用する予定はありません。



旧中央公民館

その他の質問事項
・物価高騰に対する
支援策について



やすい たかひろ 議員
安井 敬博



あおやま ひでき
青山 英樹 議員

道の駅事業、補助金は適正に使われたか

答 適正に使われたと考える

問 道の駅事業で当時の事業受託者「大正口マンの館」指定管理者マルベリーフィールズへの原資補助金270万円の振込明細書や受領書等が確認できない。收支報告について、町は把握していないとのことだった。しかし、270万円は原資が補助金であるから補助金等適正化法に従ってその使途の末端まで把握すべきではないか。

答 商工推進課長 補助事業者から先の間接補助事業者であればその法律が適用となるが、反対給付を受けるので間接補助事業者には該当せず適用除外となります。

問 補助事業事務処理マニュアルから見て銀行振込票・受領書がないのは欠点であり、行政実例でも「負担金等が特定の目的のために適切に使用されているかどうかまで調査対象



となる」とある。

答 商工推進課長 間接補助事業者ではないのでそこまで確認する必要はないという認識です。

問 経済産業省、会計検査院より第三者の判断を求めているがどうか。

答 副町長 補助金の交付元である県から解釈の回答を得ており、事業が適正に行われていると考えているため、調査を依頼することはありません。

地権者に寄り添った税務、課税説明を求む

答 税務に関する説明会開催を検討

問 三城目地区「遊水地」設置用地取得への協議が国と地権者間で始まる。賠償、補償等への税務、課税関係に不安を抱く地権者は多い。動産移転料等の保証金で、実際に余ったお金は課税されるのか。

答 税務課長 補償料と実際の差額は収入として課税されます。

問 知らない方が多いが、復興特別所得税の課税は。

答 税務課長 課税所得税に2・1%を乗じて課税されます。

問 農地の相続税納税猶予、生前一括贈与での納税猶予はどうか。

答 税務課長 納税猶予期間中の特例を受けている免責があり、その20%を超える譲渡の場合は納税猶予の全部が打ち切られるといった規定となっております。

問 補償金額が収入となると、農業者年金の受給は停止されるか。

答 農業振興課長 特例を受けるために農業委員会への手続きが必要となります。

問 譲渡所得税が課税されると様々な影響が出る。児童手当の制限や保育料の負担増などはあるのか。



遊水地計画図

答 子育て支援課長 保育料、児童手当は特別控除後の金額で所得の判断をします。児童手当は家族世帯の状況で支給されない場合もある。家族構成で誰が譲渡を受けたかで変わってきます。



(令和4年10月13日)

善郷小児童クラブ
新築工事安全祈願祭



(令和4年9月30日)

ふくしま医療センター
こころの杜(旧矢吹病院)視察

- 希望と夢をもつ表情が良かった。
- 陸上男子らしい躍動感のある写真だともっと良かった。
- 定例会のあらまし
- 少数意見の留保に関し、地方財政法5条の「ただし」以降の条文等を載せると良い。
- 賛否表において、反対のポイントを示していただけると理解が深まる。
- 一般質問
- あゆり温泉の被災箇所の写真がわかりにくい。
- 三城目遊水地について、住民からの意見をきちんと表示していくことは良い。
- 道の駅事業について、予算支出項目は具体的明示が望ましい。
- その他
- モニターの声を受けて紙面の変更等がある時は、ビフォーアフターを説明して欲しい。

前回の議会だよりについて

読者の声



(令和4年10月13日)

福岡県宇美町議会
総務建設常任委員会視察受け入れ
【テーマ】
震災復興への経過概要など

全体評価	A	B	C	D	E
ポイント	4	10	22	2	0

A：目を引く、とても読みやすい B：読みやすい
C：ふつう D：やや改善あり

議会だより モニター募集

矢吹町議会だよりは、町民と議会のパイプとの考えに立ち、議会だよりの企画、編集に関して、広く町民の皆様から意見や要望を聞き、より分かりやすく充実した紙面にするために矢吹町議会だよりモニターを募集しています。要件を満たす方で、議会運営や町政発展に関心を持つ方は、ぜひご応募ください。

モニターのお仕事

- ・議会だよりに意見を述べる
- ・アンケート調査等への回答をすること
- ・議会広報編集委員との意見交換会議への出席
- ・地域の情報等の提供など

要件

- ・18歳以上の町民
- ・国及び地方議会の議員や常勤の公務員でないこと

任期

委嘱した日から翌年3月31日まで

謝礼

予算の範囲内で支給

西白河地方町村議会議長会 自治功労表彰

西白河地方町村議長会会長より、議員22年以上の在職による自治功労者として、角田秀明議長、熊田宏議員が表彰されました。



(角田秀明議長・熊田宏議員)

過去の会議録の検索は



矢吹町HPより



町議会 (クリック)



矢吹町議会会議録検索システム

または



矢吹町議会本会議
録画配信システム
QRコード

第5回ふくしま植樹祭 (恩賜林)



次世代に美しい矢吹町を! (令和4年9月11日)

四年ぶりに開催され活気に満ちた 二区大屋台奉納



伝統継承の素晴らしさ (令和4年10月1日・2日)

やぶき議会だより

発行/福島県矢吹町議会議長 角田 秀明
編集/議会広報編集委員会 昭和52年6月1日創刊
印刷/矢吹タイムス印刷

令和4年
197号

次回議会のご案内

12月定例会 一般質問
12月2日(金) 12月5日(月)・6日(火)
午前10時開会 午前10時予定

議会傍聴はどなたでもできます。

申込みは不要です。直接役場3階議場へおいでください。

詳しくは町議会事務局にお問い合わせください。

TEL : 0248-42-2118

E-Mail : gikai@town.yabuki.fukushima.jp

● 9月議会の傍聴者は計14名でした。ありがとうございました。

編集後記

今年もまた実りの秋がやって来た。山々の木々も少しずつではあるが色づき始まっている感じがする。周りの田園は黄金色になり収穫の時期、里山の柿、栗も色づき秋の味覚も増え食欲の秋となる。

スポーツの秋でもある町民参加のマラソン大会も楽しみの一つである。コロナ禍が続く中ではありますが、残りの町の行事等町民の皆さんと一緒に楽しみたいと思います。

(文責 鈴木 浩一)

議会広報編集委員会

委員長	関根 貴将
副委員長	藤井 源喜
委員	芳賀 慎也
委員	高久 美秋
委員	鈴木 浩一
委員	安井 敬博

〒969-0296 福島県西白河郡矢吹町一本木101
TEL (0248) 42-2118 FAX (0248) 42-2587
Eメール: gikai@town.yabuki.fukushima.jp